

静 修

◇学校だより
令和2年【5月19日号】
光市立上島田小学校



～今からを大切に 希望をもって前に進もう～

5月25日にいよいよ学校が再開します。翌日26日には、「入学式」を行います。

3月2日からの長い休業期間でしたが、今は、できなかったことを数えるよりも、学校再開を喜び合い、これからできることにたくさんの「期待」と「希望」をもって、明るいきもちでみんなで前に進んでいきたいと思ひます。

臨時休業の期間、各家庭に何度か家庭学習課題を取りに来ていただきました。その期間、がんばった課題をたくさん提出いただきました。受け取った際に、プリントの中の子供たちが書いた文字を見つけると、会えなくてもがんばっている子供たちの姿が目に見え、心がぱっと明るくなりました。

学校から配付した課題の他にも、自主勉強ノートや色塗り、マスクづくり、工作、春見つけ、イラスト、お手伝い、紹介した学習コンテンツの利用など、今しかできない課題を見つけ、毎日を丁寧に過ごしてこられた様子がたくさん伺えました。「先生、ぼくたちわたしたちは、がんばっていますよ。」というメッセージが伝わってくるようでした。

ご家庭の力をたくさん発揮していただいたこの期間、子供たちは、今しか経験できない貴重な時間を過ごしたことと思ひます。安心安全へのご協力とともに学習に取り組むためのお声かけ、ほんとうにありがとうございました。

また、この期間、地域の方も、学校がいつでも再開できるようにと、草刈りや畑作りにご協力いただきました。なかでできることはないかと何度も声をかけていただき、温かい応援のメッセージもたくさんいただきました。学校がたくさんの方々に見守られ、支えられ、励ましていただいていることを強く強く感じた期間でもありました。

今後も感染予防のため安全面を配慮し、いろいろと活動の制限が多くなりますが、「何もできない」から「何ができるか」に考えを切りかえ、予測不能なこれからの柔軟に対応し、効果をあげていくための「適応力」をつけていかななくてはなりません。臨時休業期間に改めて感じた多くの方への「感謝」のきもちを忘れず、これからへ「希望」をもって、スタートします。 みんなでいっしょにがんばりましょう。これからもどうぞよろしくお願いいたします。(校長)

～ 教職員みんなで待っています ～

